

胃がん検診の受診者への注意事項です。

事前チェックをお願いします

1. 予約時確認事項

下記①～⑧の項目に当てはまる方はバリウムの検査を受けることができません。

①バリウムでアレルギー症状(蕁麻疹)などが出たことがある。				
②自力で立つ・手すりにつかまる、寝返りをすることが困難である。				
③潰瘍性大腸炎、クローン病、急性胃腸炎で治療中である。				
④腸閉塞、大腸穿孔になったことがある。				
⑤日常で水分を制限するように言われている。				
⑥よく食事中にむせることがある。				
⑦現在透析治療中である。				
⑧(女性のみ)現在妊娠中またはその可能性がある。				

□医師の診察によって検査ができない可能性もあります。

□過去にピロリ菌の除去歴のある方またはピロリ菌がいるといわれたことのある方は原則バリウム検査ではなく内視鏡検査をお勧めします。

2. 注意事項

食事□検査前日の夜9時以降から検査終了まで食事はしないで下さい。

□検査前日の夕食は、消化のよいものを摂って下さい。

□水分摂取は、水・お茶に限り検査2時間前まで可能です。

(夏場は、脱水にならないよう水分は摂ってきて下さい。)

□検査前日の飲酒は避けて下さい。

□検査終了までは、タバコも控えて下さい。

検査当日の内服

□高血圧、心疾患にて治療中の方は心臓や血圧の薬に限り、検査2時間前までに200ml(コップ1杯程度)の水または白湯で普段通りに服用して下さい。

□糖尿病の方は、薬の服用やインスリンは注射しないで下さい。

□お薬手帳をお持ちの方は、ご持参下さい。